

分科会タイトル (20文字以内)	A.森のようちえん活動の現状と課題				
日付・時間	6月23日(土) 13:00~15:00				
団体名	森のようちえん全国ネットワーク連盟 (Fuji こどもの家バンビーノの森)				
講師	横田聖美	アシスタント			
概要 (200字程度)	森のようちえん活動はこの10年余りで急速に増えています。その活動スタイルは様々ですが、子どもの育ちにとっての有効性はもちろんの事、環境教育、森林教育、移住や少子化対策の分野等からも注目されています。そんな“森のようちえん”をもっと社会化し、すべての子どもが自然の中で育まれるチャンスを増やしてゆくために、現状を整理し、見えてきた課題を一緒に考えましょう。				
会場	オリンピックセンター研修室				
最少催行人員	1名	定員	設定なし	参加費	無料
持ち物	とくになし				
当日の集合場所	会場に直接集合				
その他					

分科会タイトル (20文字以内)	B.地域おこし協力隊を活用した地域での活動拠点づくり				
日付・時間	6月23日(土) 13:00~15:00				
団体名	おたり自然学校 校長				
講師	大日方冬樹	アシスタント			
概要 (200字程度)	1人のよそ者・若者・ばか者が、「地域おこし協力隊」制度を活用して小さな村に飛び込み、どのように生業をつくり、地域住民との関係性を築き、地域課題と向き合っているのか、現在進行形の取り組みを包み隠さずお話しします。体験活動指導者目線で見れば地域は宝物がいっぱい！超地域密着型の自然学校を運営する校長と一緒に、体験活動による地域活性化の可能性や、生業づくりなどについて熱く語り合しましょう。				
会場	オリンピックセンター研修室				
最少催行人員	1名	定員	設定なし	参加費	無料
持ち物	とくになし				
当日の集合場所	会場に直接集合				
その他					

分科会タイトル (20文字以内)	C.自然体験活動の動向からソーシャルバリューを考える				
日付・時間	6月23日(土) 13:00~15:00				
団体名	国立青少年教育振興機構				
講師	青木康太郎	アシスタント			
概要 (200字程度)	午前中のパネルディスカッションの内容を基に、これからの社会においてどういった自然体験活動のソーシャルバリューを創造していかねばならないのか、そのために我々自然体験活動指導者は何をしなければならぬのかについてディスカッションしたいと思います。				
会場	オリンピックセンター研修室				
最少催行人員	8名	定員	設定なし	参加費	無料
持ち物	とくになし				
当日の集合場所	会場に直接集合				
その他					

分科会タイトル (20文字以内)	D.お江戸の運河めぐり【1日型プログラム】				
日付・時間	6月23日(土) 14:00~17:00				
団体名	RACファンクラブ				
講師	橘 昌憲	アシスタント	高橋 秀明		
概要 (200字程度)	水の都江戸を支えた運河の一つ旧中川より北十間川をめぐり、逆さツリーや、一番下から東京スカイツリーを眺めるコースにチャレンジします。途中水際や水面の漂流ゴミも集めながら、都心での教育アクティビティを体験します。				
会場	旧中川(江戸川区)等 東武亀戸線亀戸水神駅より徒歩6分				
最少催行人員	3名	定員	18名	参加費	3000円
持ち物	水に濡れてもいい靴、レインウェア(雨の場合)、帽子、水筒				
当日の集合場所	東京都江東区亀戸8丁目 江東新橋下・防災船着場付近 亀戸中央公園隣接防災船着場・旧中川河川敷(江東新橋下)				
その他	当日の連絡先 080-6640-4021(橘) 少雨の場合は実施しますので、帽子・レインウェアをご持参下さい。				

分科会タイトル (20文字以内)	E.これぞ日本の色				
日付・時間	6月23日(土) 13:00~15:00				
団体名	土居自然学校				
講師	村上夕子、村井勇輝	アシスタント	土居元		
概要 (200字程度)	<p>茜染は野や山に自生する茜を使った草木染の一つですが、鮮やかな色を出すのが大変難しく貴重な染物でした。その技法を江戸時代のはじめ、筑穂町茜屋地区の染物師が偶然発見、黒田藩の秘伝であったといわれています。</p> <p>江戸時代後半になり諸外国との交流が始まると、薩摩藩主の島津齊彬は日の丸を日本の船の印としてもちいるよう幕府に提案。その日の丸の赤・・・実は草木染めで染められたものなのです。</p> <p>この分科会では、そういう日の丸誕生、茜の色に思いを馳せながら進めます。</p>				
会場	野外活動広場				
最少催行人員	5名	定員	10名	参加費	1000円
持ち物	エプロン、ゴム手袋				
当日の集合場所	会場に直接集合				
その他	雨天時も野外活動広場の炊事場の屋根の下で実施します。				

分科会タイトル (20文字以内)	F.自然体験活動の中国との連携				
日付・時間	6月23日(土) 13:00~15:00				
団体名	NPO くろす野外計画社、森環境教育事務所、日中市民ネットワーク				
講師	高木晴光、森美文、朱 恵雯	アシスタント			
概要 (200字程度)	中国の環境・自然教育に関わる団体・人材は非常に多くおり、自然学校や農村地域をフィールドにした活動は実は盛んである。政治・経済上の課題は様々あるが、日中の自然体験活動の連携連帯は非常に重要である。その現状と今後について情報交換を行う。				
会場	オリンピックセンター研修室				
最少催行人員	設定なし	定員	10名程度	参加費	無料
持ち物	とくになし				
当日の集合場所	会場に直接集合				
その他					

分科会タイトル (20文字以内)	G.森遊びで育まれる子どもの賢さとは				
日付・時間	6月23日(土) 15:30~17:30				
団体名	公益財団法人社会教育協会日野社会教育センター				
講師	中能孝則	アシスタント			
概要 (200字程度)	子どもは自然の中で遊ぶことで、生きる力(想像力、創作力、判断力、機器察知能力、危機回避の力)などが培われて行きます。この分科会では、子どもたちの森遊びの様子を見ながら、どのようなことが、かしこさにつながるのかを学び合いたいと思います。				
会場	オリンピックセンター研修室				
最少催行人員	15名	定員	40名	参加費	無料
持ち物	筆記用具				
当日の集合場所	会場に直接集合				
その他					

分科会タイトル (20文字以内)	H.都市部において、防災プログラムに使える自然体験活動				
日付・時間	6月23日(土) 15:30~17:30				
団体名	NPO 法人海に学ぶ体験活動協議会				
講師	三好利和	アシスタント			
概要 (200字程度)	自然体験のソーシャルバリューとして、都市部では一番関心事である防災に対して自然体験活動が活用できていることの紹介として、現在、都立公園の防災プログラムとして、実施している自然体験活動プログラムの事例紹介を行います。イベント的なものと、時間をかけて行うもの、防災キャンプとして、活用できるものを紹介します。				
会場	野外活動広場				
最少催行人員	5名	定員	25名	参加費	無料
持ち物	特にありません。動きやすい服装。				
当日の集合場所	会場に直接集合				
その他	屋根の下で実施するため、雨天時も予定通り実施。				

分科会タイトル (20文字以内)	I.発達障がいのある子どもと自然体験活動				
日付・時間	6月23日(土) 15:30~17:30				
団体名	ボーイスカウト日本連盟				
講師	櫻井康博	アシスタント			
概要 (200字程度)	<p>学校では通常学級に 6.5%の割合で発達障がいの可能性のある子どもが学んでいます。発達障がい児の理解と支援方法を学ぶことは自然体験活動を安全に進めるうえで重要なことです。講師は特別支援教育の専門家である埼玉大学教育学部教授で、かつ長年、障害のある子どもたちのボーイスカウト活動をリードしてきました。すべての子どもの笑顔のために、野外活動における具体的な対応を例にしながら発達障がいについて楽しく学びましょう。</p>				
会場	オリンピックセンター研修室				
最少催行人員	30名	定員	設定なし	参加費	無料
持ち物	筆記用具				
当日の集合場所	会場に直接集合				
その他					

分科会タイトル (20文字以内)	J.インタープリターション入門				
日付・時間	6月24日(日)9:00~12:00				
団体名	公益財団法人キープ協会				
講師	小野明子	アシスタント			
概要 (200字程度)	<p>自然の面白さや美しさ、素晴らしさを伝える「インタープリテーション」の考え方や手法について、体験とミニ講義を通してご紹介します！ また、参加者さん同士での意見交換もできればと考えています。 野外でのプログラムを2時間、室内での意図開きや講義、意見交換を1時間で予定しています。</p>				
会場	オリンピックセンター敷地内及び室内				
最少催行人員	3名	定員	20名	参加費	無料
持ち物	帽子、水筒(飲み物)、雨具(カッパが望ましい)、筆記用具、リュックサック(両手があくように)、動きやすい服装・靴				
当日の集合場所	会場に直接集合				
その他	雨天の場合、野外に無理のない範囲で出て、室内での時間を多くし体験プログラムを実施します。				

分科会タイトル (20文字以内)	K.明治神宮の樹木観察				
日付・時間	6月24日(日) 9:00~12:00				
団体名	NPO 法人やまぼうし自然学校				
講師	加々美貴代	アシスタント	石川 順子		
概要 (200字程度)	都心にありながら17万本の樹々が生い茂る明治神宮。<永遠の森>を目指した自然林を森林インストラクターとゆったり歩きましょう。				
会場	明治神宮				
最少催行人員	10名	定員	20名程度	参加費	無料
持ち物	林内の観察に適した服装(帽子、長袖、長ズボン推奨)。				
当日の集合場所	オリンピックセンター構内(詳細は当日ご案内いたします)				
その他	雨天実施。雨でも自然観察のできる服装(レインウェア)でご参加下さい。				

分科会タイトル (20文字以内)	L.SDGs から考える自然体験活動				
日付・時間	6月24日(日) 9:00~12:00				
団体名	株式会社日能研				
講師	高木幹夫	アシスタント			
概要 (200字程度)	SDGsの17のゴール。どれを見ても自然体験活動と直接つながっているようには見えません。これは、どんな仕事をしていても同じこと。だから、自分でつなげることが必要なのです。沢山の仲間が集まり、つなげる為の視点を発見しましょう。作りましょう。ゴールだけでなく、ターゲットまで確認しながら、それぞれ自分の活動を見直し、SDGsにつなげましょう。				
会場	オリンピックセンター研修室				
最少催行人員	10名	定員	設定なし	参加費	無料
持ち物	好奇心				
当日の集合場所	会場に直接集合				
その他	事前にSDGsを眺めてきてください。				

分科会タイトル (20文字以内)	M."教える"から"気付く"へ、はじめの一步				
日付・時間	6月24日(日)9:00~12:00				
団体名	環境教育事務所ネイチャーブランドプランニング				
講師	小川将友	アシスタント			
概要 (200字程度)	教えずに伝える。考え・体験して気付く、アクティブラーニングにも関連する、現場で使えるインタープリテーションを、身近な"もの"を通して体験します				
会場	オリンピックセンター敷地内及び室内				
最少催行人員	3名	定員	20名	参加費	300円
持ち物	筆記用具、インターネットにつながるスマホ・PCなど、参加者自身(の趣味やこだわり)の表現を代替する物や本				
当日の集合場所	会場に直接集合				
その他					

分科会タイトル (20文字以内)	N.幼児対象事業のリスクマネジメント				
日付・時間	6月24日(日)9:00~12:00				
団体名	一般社団法人森のようちえんはっぴー				
講師	沼倉幸子	アシスタント			
概要 (200字程度)	CONE リスクマネジメント講習会の中で、幼児の事例を中心に扱います。この講習会では自然体験活動の基礎的な内容を扱いますので、これから自然体験活動にかかわろうと思っている方にも安心して受講いただくことができます。				
会場	オリンピックセンター研修室				
最少催行人員	1名	定員	20名	参加費	無料
持ち物	筆記用具				
当日の集合場所	会場に直接集合				
その他	本講習を修了することで、リスクマネジメントディレクター養成講習を受講することが出来るようになります。				

分科会タイトル (20文字以内)	O.「ネット活用術」 ～押さえておきたいSNSの活用ポイント～				
日付・時間	6月24日(日) 9:00~12:00				
団体名	一般社団法人環境文化研究所				
講師	田中謙次	アシスタント	菅原一成		
概要 (200字程度)	イベントや活動案内をHPで掲載してもいまいち集客が伸びない。SNSやYouTubeを使い未来の顧客の情報を届ける発信術を学び、実際にワークショップを行います。また、自然体験活動の魅力を伝えて参加者を増やすには、写真の表現力が重要です。マーケティングに役立つ一眼レフの使い方の基礎も学び。時間があれば撮影会もします。				
会場	室内と野外				
最少催行人員	1名	定員	設定なし	参加費	無料
持ち物	筆記用具、カメラ(一眼レフ、コンデジ、スマホなど)				
当日の集合場所	会場に直接集合				
その他	テキストとワークシートを配布します。雨天時は室内(ロビーやホワイエなど)で行います。				